

HW I P企画運営委員会 教務報告

● 1年

- HW セミナー：春の合宿（3日） + ラボローテ（1日 x 3）
→ ローテーション終了、レポート採点中。指導教員の皆様ありがとうございました。
- 基礎論 I・II：特任座学（前期・後期、各金曜 1コマ x 15）
→ II 開始。Feedback から、来年度は I は学生発表にしようと考え中。
- 領域基礎研究：ラボでの専門研究 + イノベーション入門
→ イノベ入門：Clic 産学講義 + 企業訪問 + ライティング（座学 2日 + 企業訪問 1日）
→ 終了 → 企業にお礼と HP 確認中
- 創出論：オムニバス講義（後期 金曜 2コマ x 8）
→ 進行中、学生昼食会決定。11/25 が半分欠席で生命に広報したがまだ少ない。

● 2年

- 融合領域研究：ラボでの専門研究 + アウトリーチ
→ アウトリーチ：未来館座学と実践（座学 1日 + 実践 2日）
→ 今年の学内は银杏祭 11/6、学外は各学生が ラボカフェ 12/2 or オアシス 12/19
→ 学生が企画進行中。かなり意欲的。

● 3年以降

- プロジェクト研究：融合研究に属する（グラントで PI を行くと PI 研究の単位も追加）
→ 3年次。認定書締め切り。アドバイザ書類として書類審査。
- 実践演習：参画企業による講義
→ 3年次。本日 16:20 から「投資家に投資をしてもらう」という最終模擬プレゼン
- インターン：国内 3ヶ月以上、海外 1.5ヶ月以上、ただし通勤期間は 2/3 でも良い。
→ 4人実施中（済 10, 決定 2, 交渉 4人；1期生で検討もない学生はほぼいなくなった）

● 審査など

- 学生アドバイザリ：8月ごろメンタリング、11月ごろ評価。
→ 8月の制度見直し中。11月の審査は来週開始。よろしくお願い致します。
- GPI スキル診断：毎年秋に実施
- Pre-QE：1年次の 12月に実施
- R-QE：3年次の 1月に実施
- 最終試験：公聴会は 5年次の 1月に実施の予定（R-QE と同時）
→ 内容以外は可決

● その他

- 学生企画：ハッカソン合宿（9/29-10/2@京都）→終了
- HW 教員セミナー：下條先生 10/27 木 17:00@サイバーコモンズ →終了
- OIST との関係：毎年来阪。→11/30 にインターン説明会。3月中旬に訪問。
- 改善など：11/21 に学生からの FeedBack 会
→ アドバイザリ、基礎論、創出論、個人広報、内部 Wiki、起業関連、国際関係 等

※ 講義の流れ

研究：領域基礎（1年）→融合領域（2年）→プロジェクト研究（3年）→PI 研究（4年）

産業：入門（1前）→創出論（1後）→アウトリーチ（2年）→実践演習（3年）・インターン（3年）

※ 各カリキュラム説明やイベント詳細は HP 右上の履修生専用ページにあります。

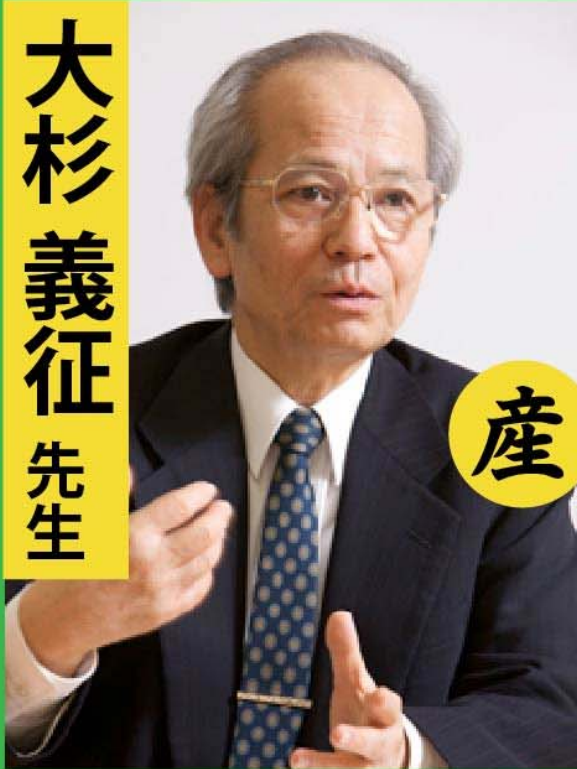
<http://www.humanware.osaka-u.ac.jp/student-only/>

大阪大学ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム
イノベーション創出論特別公開講演

日本「初」の抗体医薬アクテムラ ～製品化までの道程～

大杉バイオフィーマコンサルティング会長
元中外製薬(株)

大杉 義征 先生



産学



吉崎 和幸 先生

大阪大学 名誉教授
産業科学研究所 特任教授

アクテムラは世界で初めて承認された国産初の抗体医薬品（Actemra/ RoActemra/ Tocilizumab）であり、関節リウマチに効果のある医薬品として世界 100 カ国以上で承認され、90 カ国以上で発売されています。売り上げは年間 1500 億円程もあり、今後さらに上昇して 2000~3000 億円に達するだろうと予測されています。これは中外製薬と大阪大学の共同開発で、両者がどちらも「相手がいなければ達成できなかった」と語る、産学連携の好例です。まだ世の中は「抗体が薬になる」と誰も気づかない時代。様々なハードルを乗り越えて抗体医薬品の開発およびそのメカニズムの解明といった偉業を達成した道程を、当の本人である産学の両先生方にご講演いただきます。大ホールではなく、小さな講義室にて身近に聴講できる、通常ではありえない豪華な機会ですので、どなたさまも是非是非ご来場くださいませ！

要参加登録→ <https://goo.gl/forms/blxZGoGei1iHBTzJ2>
※ 11/17 正午。ただし人数に限りがあり先着順とします。

11 月 25 日
(金)

場所：情報科学研究科
C 棟 4 階 C401

質問はお気軽にどうぞ↓
hosoda@humanware.osaka-u.ac.jp



前半 10:30 ~ 12:00
後半 13:00 ~ 14:30



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



Osaka University
Humanware
Innovation
Program